

介護はかかわる中で楽しいこと 嬉しいことがたくさんあるんです。



赤木施設長

今回は「川西小花の生活」から介護職歴20年の赤木施設長に、新人職員高橋が質問します。

介護の仕事の魅力は何だと思いますか？

いろいろな人生にふれる事ができ、携わっていただけることだと思います。
例えば、認知症といっても人それぞれだし、どうアプローチし関わり合いを持つかも魅力的ですね。



必要な能力ってあるんでしょうか？

必要な能力というか・・・、大切なことはウソをつかない。誠実であること。そして失敗したときに謝れる人です。起きてしまった事を事実と受け止めて、誠実さや正直さをもって、失敗したことを言える人であってほしいですね。



長い間介護の仕事をされていますが、
どういうモチベーションで仕事をされているのか気になります。

働きやすい環境を作りたいと、いつも思っています。
これはすぐに出来る事ではなく、継続してマネジメントをし、スケジュールをきちんとやる事がモチベーションになっています。
介護の仕事に入っている時だと、入居者様の生活が成り立つようご支援できるよいかかわる中で、楽しいこと嬉しいことがたくさんあります。それはこの仕事を続けるモチベーションになっていると思います。

ところで。息抜きの要になるのは何ですか？趣味とか教えてください。

趣味は読書ですが、最近は読んでいませんね。だから面白い本探しています。介護の仕事を始めたのは、母が施設で働いていたのでお手伝いしたのが介護の仕事との関りをもったきっかけで。私も入居者様の笑顔が、とても支えになっています。



趣味というか、最近は子供との野球の練習が日課になっています。イチローさんとかカッコいいですね！
尊敬している方はNHK「プロフェッショナル 仕事の流儀」でも紹介された加藤忠相さんです。仕事に取り組む姿勢だけではなく、人としてとても尊敬しています。

介護の仕事のとても奥が深いことが伝わってきますね。お二人ともお話ありがとうございました。



高橋介護職員



彩時記

—さいじき—

第88号

2021年7月発行

社会福祉法人のぞみ
(池田市古江町18-2)

社会福祉法人のぞみの“今”をお届けする情報誌

新型コロナウイルス 最前線

～コロナワクチン接種～

待ちに待った新型コロナワクチンが施設に届きました。古江台ホールの特養とケアハウスは1回目(6月10日)2回目(7月1日)に接種し、川西小花の生活では1回目(6月2日・7日)2回目(6月23日・28日)に実施し、希望される全てのご入居者への接種が終了しました。

接種後、アナフィラキシー症状や高熱等の副反応が出た方もなく、ご入居者の皆様から「やっと打ててほっとした。」「注射は嫌いやねん。」「チクツとしただけで痛くなかったよ。」など久しぶりの注射に様々な声が聞かれました。

当日は接種に回る医療チームと、各フロアでご入居者に説明し、効率よく接種できるよう準備する介護チームが連携して実施しました。間違いが無いように細心の注意を払い携わった職員からは、「これほどまでに緊張したことはなかった。」「スムーズに終わってよかった。」など安堵の声が上がりました。



ワクチンを解凍し、注射器などの器具をセットしていきます。



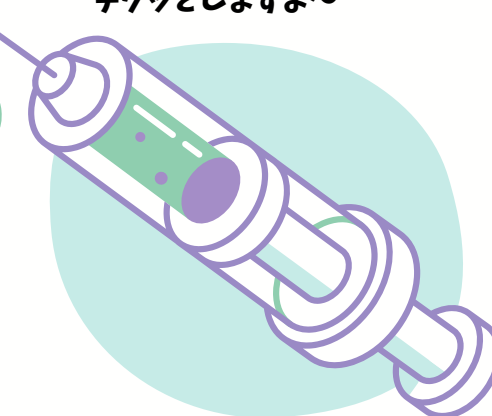
ワクチンを一つ一つ丁寧に注射器に分けていきます。



さあ始まりました。チクツとしますよ～

ワクチン接種は大きな安心の1つではありますが、強い感染力とされる変異株が広がりつつあります。4回目となる緊急事態宣言が発出されている今、まだまだ油断ができない状況が続いております。

今後も皆さまに笑顔でお過ごしいただけるよう「3密を避ける」「マスク・手洗いを徹底する」を基本に、職員一同感染症対策と予防に努めてまいります。



リハビリ 体験談

さくらそうでは、「できる」をより実感していただけるよう、定期的に動作をビデオで確認します。

筋力が改善し、動作に安定感が出ているところを実際にご覧になれば、まさしくビフォーアフター。なんということでしょう。回数を重ねるごとに「できる」が増えていく、喜びの笑顔があります。

日常生活をもっと動きやすく気軽に過ごせるよう、ご利用者個々の“目指すところ”をお手伝いしていきます。

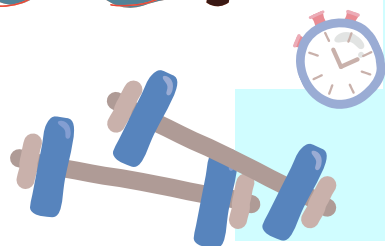


<レッグプレス>

お尻から太ももの筋肉を鍛え、立ち座りを楽に、姿勢を良くする効果があります。負荷は**12.5kg**から**16kg**になりました。

<レッグエクステンション>

膝を支える筋肉を鍛え、階段の昇り降りや、歩行を安定させる効果があります。負荷は**2.5kg**から**4kg**になりました。



歩行訓練



膝上げ訓練



階段昇降



ご利用者の声：利用前は良くなるか不安でしたが、スタッフや他の皆さんの温かい声掛けで頑張ってきました。

今は、次頑張ろうという気持ちを奮い立たせています。スタッフや皆さんとのおしゃべりも、元気の源になっています。

令和3年6月22日火曜日
本日は「川西小花の生活」
サービス付き高齢者住宅
からお送りします！



本日の主役のご入居者は自分でご注文された届いたばかりのバースデーケーキを前にして満面の笑みでいらっしゃいます。

そう。今日はお誕生日。

おやつ時間帯に口ソクをともし、職員から心ばかりのバースデーカードと一緒にハッピーバースディを歌いました。

「こんなにしてもらったら涙がでてくるわ。」と少し涙ぐまれ、「ありがとうございます」と、とても喜んでいただきました。

夕食はいつも通りのお食事提供でなくフロアのキッチンで厨房担当が出張調理しました。

メニューは、お誕生日といえば定番のお赤飯と夏といえばやっぱりこれ！の中華冷麺。そしてご入居者の好物である餃子の3品です。



お誕生日のご本人にもお手伝い頂きあつという間に出来上がるきれいな卵焼き。見事なフライパンさばき、そしてリズムカルな包丁の音が耳に心地よく響きました。

皆様本当に、「美味しい！美味しい！」と召し上がられてたのしいお誕生日となりました。

サービス付き高齢者向け住宅では皆様に楽しんで頂けるよう月1回パーティーを開催しています